

国際純粋・応用物理学連合100周年記念 オンライン講演会



湯川秀樹：
京都大学基礎物理学研究所提供

日本の物理学研究 —過去・現在・未来—

2022年10月1日(土) 13:00～16:30

「日本の物理学はいかに生まれて発展したか：窮理学から湯川へ」

早川 尚男（京都大学基礎物理学研究所 教授）

「物理学と加速器 —日本におけるその歴史—」

菊谷 英司（高エネルギー加速器研究機構 協力研究員）

「物質を解明して役立てる物理学 —日本人研究者たちの寄与—」

長谷川 修司（東京大学理学系研究科 教授）

「量子力学から量子コンピューターまで」

村尾 美緒（東京大学理学系研究科 教授）

パネル討論「物理研究の未来と夢」

会場：オンライン開催（Zoomウェビナー）

参加費：無料

定員：1000名（申込先着順）

対象：高校生を中心とする一般の方



申込方法：

左のQRコード または 以下のURLから申し込んでください。

https://www.jps.or.jp/activities/iupap/iupap100_lecture.php



主催：日本学術会議IUPAP分科会、日本物理学会

私たちは 国連の「持続可能な発展のための国際基礎科学年2022」
(IYBSSD2022) に賛同しています。

